

ベンチャー・アカデミアの社会人研修

ベンチャー・アカデミアの社会人向け研修は、「実感」と「納得」を重視しています。

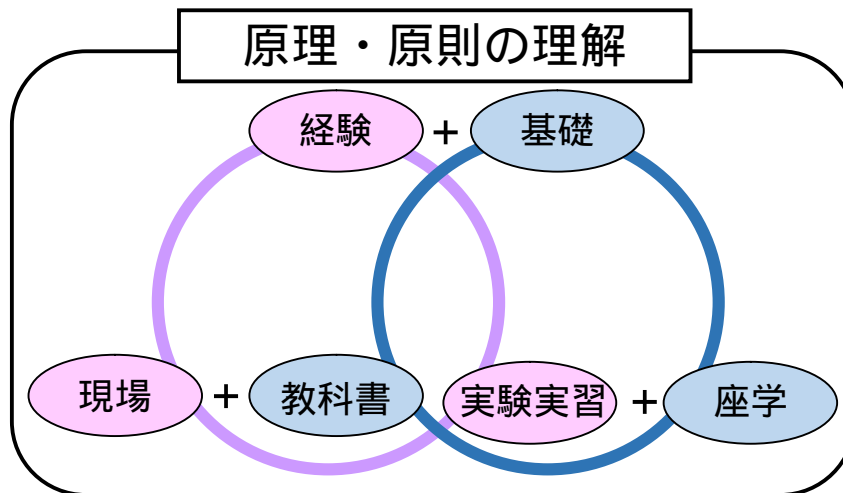
ただ詰め込むだけになりがちな社内研修に、本当の理解をお届けします。



株式会社ベンチャー・アカデミア

・教科書と現場を結ぶ研修

ベンチャー・アカデミアでは社会人技術者を対象とした、各種研修事業を行っています。ベンチャー・アカデミアの研修の特長は、原理・原則を理解していただくことに主眼を置き、現場で発生した様々な問題に対応できる「真の実力」を付けていただけることです。



- ・原理・原則を理解し、現場で役に立つ能力を養成します。

講義では基礎となる内容から始め、これらが実際の現場にどのように活用されているか、詳しく解説します。また講義に加えて実験実習を組み入れており、講義の内容をその場で実際に実感していただきます。このように教科書と現場をつなぐことによって、発生した問題に柔軟に対応できる力をつけて頂けます。

・受講される方のスケジュールに即した開催形式

ベンチャー・アカデミアの研修には、受講される方のご都合に合わせた2つの実施形態があります。

・出張型研修 **出張型**

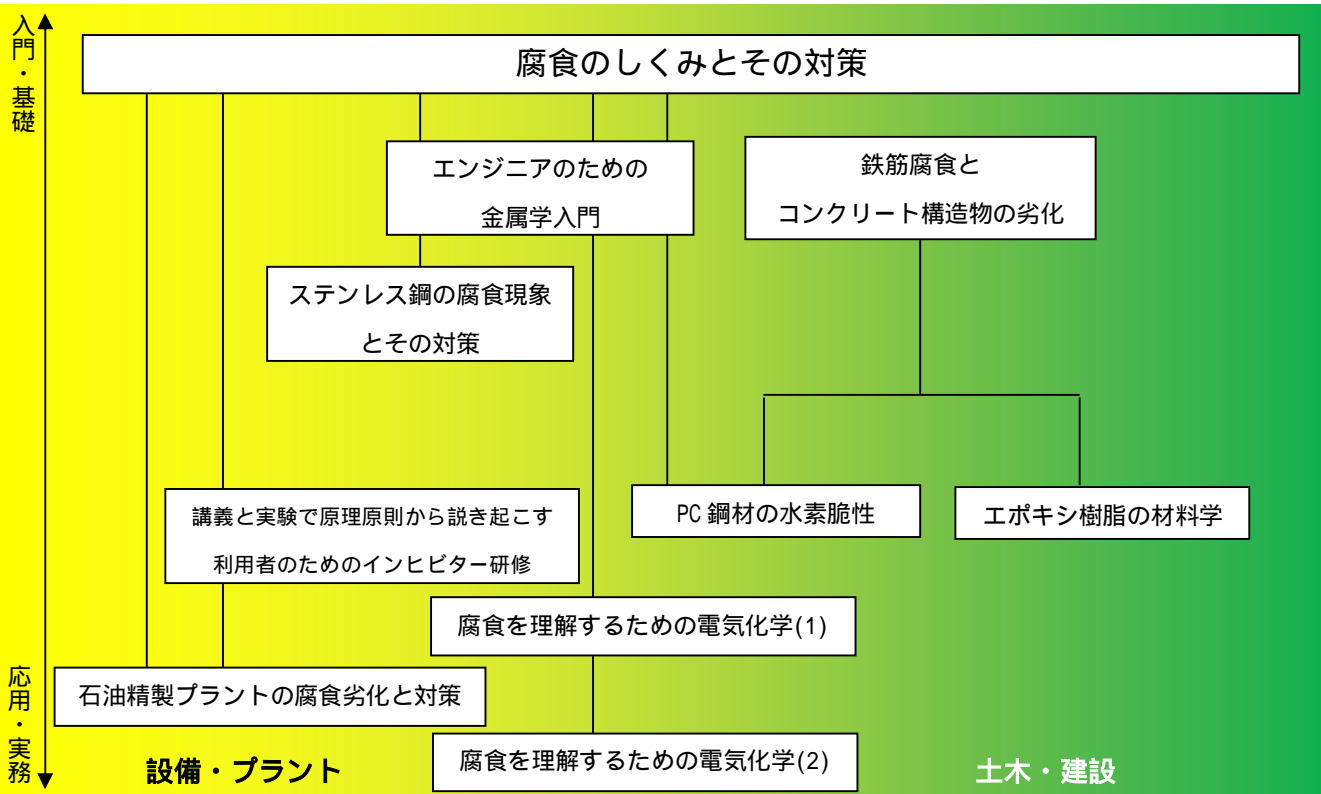
ある程度の人数でまとまって研修を実施したい場合には、出張型研修が便利です。弊社より講師及び実験指導担当者を派遣し、貴社内で研修を実施します。出張型研修におきましても実験・実習を組み込むことができます。実験は一般の会議室で行えるものを用意しております。また研修の期間内で技術相談を承ることもできますので、ご相談ください。

カリキュラムはご担当者様のご要望、日程、予算等に応じて柔軟に対応いたします。必要な部分を抽出した無駄のないカリキュラム編成が可能です。ご要望の内容に最適の講師陣およびテキストをご提供いたします。

・ベンチャー・アカデミア主催研修（募集型研修） **募集型**

ベンチャー・アカデミアでは「業務に支障のない範囲で研修を受講したい」「自分の担当業務についての知識を得たい」などのご要望にお応えして、弊社研修室においていただく、募集型の研修を開催しています。この研修には希望者の方を対象とした個別技術相談が無料で行っています。現在研修内容に近い分野で問題を抱えてお困りの方は、ぜひこの機会をご利用ください。また講義終了後に自由参加の懇親会を行いますので、異業種交流の場としてもご利用ください。

平成 26 年度は、腐食・防食技術に関する研修 5 回（うち 1 回は平成 26 年度中開催予定）、土木材料と構造物の劣化に関する研修を 3 回開催しました。平成 27 年度はこれまで研修にご参加いただいた方向けのよりレベルの高い内容の研修も開催いたします。弊社の募集型の研修は以下のように体系づけており、入門に当たる研修から実務に直接関係する研修まで体系的に学ぶことができます。特に「腐食のしくみとその対策」は他の研修の入門に位置付けています。他の研修を受講される前に「腐食のしくみとその対策」を受講されることを強くお勧めします。



ベンチャー・アカデミア主催研修の位置づけ
（この他にも企画中の研修があります）

出張型

募集型

実験実習で「見て」、「触れて」、「よくわかる」！

基礎と現場を結ぶ腐食のしくみとその対策

我が国の産業は安定期に入り、設備・装置は新たに導入するよりも現在使用しているものの保守・保全を行いながら使用していくことが重要となってきています。私たちの社会基盤を支えるライフラインを始め、化学プラント、各種の貯蔵施設などの鋼構造物は今や長寿命化や長期的保全が避けられない局面を迎えています。現在我が国の腐食に関係するコストは約 5 兆 3000 億円（1997 年の調査による）にのぼり、「環境の世紀」ともいわれるこれからの時代の中で、腐食を知り防止することは、資源・エネルギー消費の削減、安心・安全な社会の構築に大きく貢献すると言えます。

ベンチャー・アカデミアでは、実験実習を主とした「腐食のしくみとその対策」と題した研修を企画いたしました。腐食の基礎から始めますので、初めて腐食を学ぶ方でも安心して受講できます。講義だけでなく、実験実習を取り入れることで、腐食の発生する原理、実際に起こりやすい腐食の形態、および腐食の防止法などについて深く理解していただけます。また本研修には技術相談が付属します。腐食などお困りの問題がありましたらご遠慮なくご相談ください。

研修名：腐食のしくみとその対策

期間：1 日より（標準 2 日）

受講人数：8 名（標準）より

日程：（この日程は一例です。出張型の場合、貴社ご要望により内容の追加等をいたします）

	第 1 日	第 2 日	第 3 日
午前	講義 「腐食のしくみ」	講義 「実際に起こる腐食の機構と その対策」	講義 「腐食電気化学」
午後	実験実習 「腐食のしくみ」	実験実習 「現場の腐食と防食法」	実験実習 「電気化学測定法の基礎」

平成 27 年度は、1 日半の募集型の研修を 1 回予定しています。

また「電気防食」「異種金属接触腐食（ガルバニック腐食）」「迷走電流腐食（電食）」「交流腐食」など個別の腐食事例に特化した研修、石油精製施設、水道施設などの業界別研修、本研修の受講を前提としたより高度な内容の研修なども取りそろえています。詳しくはお問い合わせください。

出張型

募集型

鉄筋コンクリートで発生する問題を、講義と実験でわかりやすく

鉄筋腐食とコンクリート構造物の劣化

現代は人工環境の時代で、私たちは人間が作った社会基盤構造物に囲まれて生活しています。これらの構造物は鋼とコンクリートから成り立っています。構造物は適切なメンテナンスを行えば、無限に使用することが可能ですが、現実には様々な要因で劣化が起こります。劣化に対しては正しい知識を持ち、適切な保全を行っていくことが必要です。

ベンチャー・アカデミアでは、「鉄筋腐食とコンクリート構造物の劣化」と題した研修を企画いたしました。鉄筋コンクリート構造物の中性化や塩害、およびそれに伴って発生する鉄筋の腐食といった劣化現象を、鋼およびコンクリートの両面から学んでいただけます。さらに構造物の劣化を防止するための基本的な考え方および戦略について解説いたします。

本研修は、コンクリート工学と腐食防食工学の2分野を横断的に行う研修であることが特長です。また講義だけでなく実験実習を取り入れることで、劣化現象を実際に目で見て深く理解していただけます。また本研修には技術相談が付属します。塩害・中性化対策など、お困りの問題がありましたらご遠慮なくご相談ください。

研修名：鉄筋腐食とコンクリート構造物の劣化

期間：1日半より（標準2日）

受講人数：10名（標準）より

日程：（この日程は一例です。出張型の場合、貴社ご要望により内容の追加等をいたします）

	第1日	第2日
内容	講義 「鉄筋腐食のしくみ」 実験実習 「腐食のしくみ」	講義 「コンクリート構造物の劣化メカニズム」 講義 「鉄筋腐食の対策」 実験実習 「コンクリートの劣化と鉄筋腐食」

平成27年度は、1日半の募集型の研修を1回予定しています。

またPC構造物に関する研修、維持管理に関する研修なども用意しております。詳しくはお問い合わせください。

出張型

募集型

実験実習で「見て」、「触れて」、「よくわかる」！

実験を通して学ぶステンレス鋼の腐食現象とその対策

腐食による経済損失は、“炎なき火災”といわれ、国内総生産の 4～7%にのぼり、はかりしれないものがあります。現在、日常生活の場でも、また企業等の生産現場でもステンレス鋼が広く使用されており、その用途は益々広がる傾向にあります。しかし、その使用条件に適合した材料選定と防食設計が十分行われていないと、腐食による経済的損失を被る可能性があるだけでなく、重大な事故の原因ともなります。したがって、腐食を防止するためには関係技術者が腐食現象の基礎を正しく理解し、防食のメカニズムを追求、把握して、製品や施設の設計・保守保全に役立つように配慮することが重要な課題となってきました。

本研修は、一般的な腐食現象の基礎からステンレス鋼を使用する上で問題となる、応力腐食割れや孔食などの局部腐食の理解を深め、実用面における防食技術の適用に役立つ知識と技術を説明致します。実務に携わる技術者、設計者、研究者を対象に講義と実験実習形式で説明し、わかりやすく解説いたします。

特に次のような方に受講をお勧めしております。

- ・ 現在、ステンレス鋼の腐食・劣化でお困りの方、解決方法をお探しの方
- ・ 腐食に対する知識を習得し、メンテナンスや検査技術への意識を高めたい方
- ・ メーカーやコンサルタントから提案された、腐食・劣化対策技術を理解したい方

研修名：ステンレス鋼の腐食現象とその対策

期間：2日より（標準2日）

受講人数：8名（標準）より

日程：（この日程は一例です。出張型の場合、貴社ご要望により内容の追加等をいたします）

	第1日	第2日
内容	講義 「ステンレス鋼の腐食特性」	講義 「ステンレス鋼の腐食事例と対策」
	実験実習 「ステンレス鋼の腐食のしくみ」	実験実習 「ステンレス鋼の腐食と計測法」

平成27年度は、1日半の募集型の研修を1回予定しています。

また「水素脆化割れ（遅れ破壊）」に関する研修や、食品、原子力などの業界別研修なども取りそろえています。詳しくはお問い合わせください。

出張型

「考えを正しく伝える」ことは業務の第一歩です！

「正しく伝える」ためのコミュニケーション研修

業務遂行の上で、他者とのコミュニケーションは欠かすことができません。自分の意思、考えを正しく伝えることができなければ、プロジェクトの遂行に支障をきたすだけでなく、取引相手の信用にも関わります。また近年、企業の不祥事によるマスコミの報道においても、企業が説明責任を果たせるかどうかで、その後の社会的信用や風評被害による二次的な損失が大きく変わってきています。

ベンチャー・アカデミアでは、企業内における対人コミュニケーションスキルおよび危機発生時のマスコミ対応能力養成のための研修を企画しております。本研修では座学に加えて、少人数のグループに分かれたディベートを行い、実践的なコミュニケーション能力の習得を行ないます。

講座名：「正しく伝える」ためのコミュニケーション研修

期間：2日間

受講人数：18名（目安）/30名（最大）

日程：（この日程は一例です。貴社ご要望により内容の追加等に対応いたします）

第1日

社内コミュニケーション能力の育成

「伝える」「わかってもらう」ための真の説得技術

1. アイスブレイクと他人紹介
2. 情報伝達ゲーム
3. コミュニケーションとは、その機能と目的
4. 論理的チャネルと感情的チャネル
5. 信頼関係を築く
6. 「聞く」こと
7. 論理的に詰める
8. ディベートとは
9. ディベートエクササイズ
10. 真の説得技術
11. 自己説得
12. コミュニケーションサイクル

第2日

対外コミュニケーション能力の育成

「クライシス・コミュニケーション」入門

1. クライシス・コミュニケーションとは
2. 今なぜクライシス・コミュニケーションか
3. クライシス・コミュニケーションの事例
4. クライシス発生時のマスコミ対応
5. クライシス・コミュニケーションのPDCAサイクル
6. 平時にできるクライシス・コミュニケーション対策
7. 不祥事後の信用回復策
8. メディアトレーニング実習
9. まとめ

本研修は基本的に出張型で実施します。企業・団体内全体で受講することをお勧めいたします。また技術者倫理に関するディベート演習を組み込んだ研修もございます。

募集型

平成 27 年度ベンチャー・アカデミア主催研修案内

株式会社ベンチャー・アカデミアでは平成 26、27 年度に下記の募集型の研修を予定しております。詳細は別途ご案内致します。

平成 26 年度予定	エンジニアのための金属学入門
平成 27 年 5 月 14、15 日	腐食のしくみとその対策
平成 27 年 6 月 12 日	腐食を理解するための電気化学(1)
平成 27 年 7 月 30、31 日	石油精製プラントの腐食劣化と対策
平成 27 年度予定	鉄筋腐食とコンクリート構造物の劣化 ((株)複合研究機構と共催)
平成 27 年度予定	ステンレス鋼の腐食現象とその対策
平成 27 年度予定	ケーススタディと実験で学ぶインヒビター研修
平成 27 年度予定	エンジニアのための金属学入門
平成 27 年度予定	腐食を理解するための電気化学(2)

タイトル、時期は変更となる場合があります。

これらのテーマ以外の研修も実施する予定です。



お問い合わせは

株式会社ベンチャー・アカデミア

〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町 1-1-40

横浜市産学共同研究センター 研究棟 204 号

TEL & FAX 045-718-5325 E-mail academia@v-academia.jp

(株)ベンチャー・アカデミアとは

横浜国立大学における研究成果や研究資産、教育を皆様に活用していただくことを目的に、2004年3月に設立いたしました。特に技術系社員教育に多数の実績を持っており、「実験・実習を伴った体験型研修」、「各分野の第一人者を講師とした、基礎を中心とした内容の講義」、「カスタマイズドカリキュラムの作成」などを特長とした豊富な内容を取り揃えております。ぜひ当社の教育・技術力をご活用ください。

(株)ベンチャー・アカデミア